

令和2年5月18日

●「ポストパンデミック」について考えてみる その2

～生態系破壊と新型コロナ～ 要約にもチャレンジ

①前号では5月8日のラジオ番組の紹介をしましたが、同じ日の中国新聞「識者評論」のコーナーにも同じテーマの論説文がありました。近代的価値がどう問い直されているかに注目です。

②文章のポイント(要約)を以下に紹介します。

【現状、問題の背景】

・人類は、地球上でたった一種の生物として極めて多くの個体数を誇るようになった。ある種が大量に増えることは、それを食べる捕食者や寄生するウイルスにとっても非常に都合だということになる。彼らは、いとも簡単に自分たちの宿主を見つけられるようになり、自然を破壊して数を大幅に増やした人類にとっての強敵となりつつある。

・人類は、家畜の数も大幅に増やした。家畜は哺乳類の生物重量の60%、人類が36%、野生の哺乳類は4%でしかない。多数の家畜は、それを利用する病原体にとって好条件となった。

【問題提起と解決策】

・我々は今何をすべきか？

1) 生物多様性を守る。家畜と人間が大部分を占め、単純化した生態系の中では、病原体は標的を見つけやすくなる。多様性に富む生態系が、われわれの健康を守る。

2) 自然破壊を防ぎ、陸上の野生生物を生息地から捕獲して食べ物、薬、ペットなどに利用する行為をやめる。

3) 大量の肉の消費を減らし、植物ベースの食品への転換を図る。

◎冷淡さと無自覚によって生態系を破壊する人々の行為を止めることが何よりも大切だ。本文1200字→約400字に要約

③霊長類学の世界的権威であるラッセル・ミッターマイヤー氏(米グローバル・ワイルドライフ・コンサベーション・主任自然保護オフィサー)の文章と記載されています。以下は構造図です。

近代的価値観(人間中心主義)では

…個体数の増大=望ましいこと

現実に起きていること

…感染症のリスクの増大=個体数の減少につながり脅威

★★この状態がまさに逆説的状态なのです★★

しかし

④この国語科通信は、主に3年生向けに書いていますが、1、2年生の皆さんも参考にしてください。特にエイブルタイムでの学習のヒントになればと思っています。たとえば、前号で紹介した「高村ゆかり先生」、「未来ビジョン研究センター」にアクセスしていくと、信頼がおけ、最先端で、専門的な研究につながっていきます。進路研究の助けにもなるはずです。

⑤「現代文」「小論文」「英文」の課題文には、その時その時の「時代の課題」が映し出されており、時代をキャッチしようとする姿勢やそれに関する基礎的な知識・情報も求められています。「国語や小論文は所詮日本語だし何とかなる、後回しに…」と思っている人はいませんか。英文も同じ問題意識で書かれたものが出題されます。すべての教科はつながっています。新聞や書籍にもバランスよく「つながっ」ていきましょう。

⑥さて、前述の400字の要約をさらに200字→100字の要約にしてみましょう。

200字 要約例

人類は生物として多くの個体数を誇るようになり、家畜の数も増やし、生物重量の96%は人類と家畜で占められている。この、単一の種の増大と家畜の増大は、寄生するウイルスにとっても都合で、自然を破壊して数を大幅に増やした人類にとっての強敵となった。生物多様性を守り、自然破壊を防ぎ、野生生物の利用行為をやめ、大量の肉の消費を減らし、植物ベースの食品への転換を図ることが今何よりも求められている。

100字 要約例

人類が自然を破壊し、自らの個体数だけでなく家畜の数をも増大させたことは、寄生するウイルスの好条件ともなって感染症のリスクを増大させた。生物多様性を守り、食生活を見直し、生態系の破壊をまず止めるべきだ。

★今取り組んでいる問題集の文章、新聞の文章など、自分が興味関心をもった内容でかまいません、「要約」を練習してください。

(要約ポイント)

- 1) 形式段落を目安にキーセンテンスに線を引く。
- 2) 構成を意識する。たとえば、前半が【背景】、後半が【問題

提起】と整理し、柱を決める。

3) 具体的数字や修飾語はカットする。

4) 新聞記事の「見出し」や『書名』、「 」付きの文章タイトルなどもヒントにする。

※ちなみにこの新聞記事の見出しは「生態系破壊まず止めよ」でした。見出しは究極の要約です。

★要約のためのチェック箇所、着眼点★を参照してください。

【現状、問題の背景】

・人類は、地球上でたった一種の生物として極めて多くの個体数を誇るようになった。ある種が大量に増えることは、それを食べる捕食者や寄生するウイルスにとっても非常に都合だということになる。彼らは、いとも簡単に自分たちの宿主を見つけられるようになり、自然を破壊して数を大幅に増やした人類にとっての強敵となりつつある。助詞「も」に注目→並列する

・人類は、家畜の数も大幅に増やした。家畜は哺乳類の生物重量の60%、人類が36%、野生の哺乳類は4%でしかない。多数の家畜は、それを利用する病原体にとっても好条件となった。

同内容

【問題提起と解決策】

・我々は今何をすべきか？

- 1) 生物多様性を守る。家畜と人間が大部分を占め、単純化した生態系の中では、病原体は標的を見つけやすくなる。多様性に富む生態系が、われわれの健康を守る。
- 2) 自然破壊を防ぎ、陸上の野生生物を生息地から捕獲して食べ物、薬、ペットなどに利用する行為をやめる。
- 3) 大量の肉の消費を減らし、植物ベースの食品への転換を図る。
- 4) 冷淡さと無自覚によって生態系を破壊する人々の行為を止めることが何よりも大切だ。

強調の文末表現